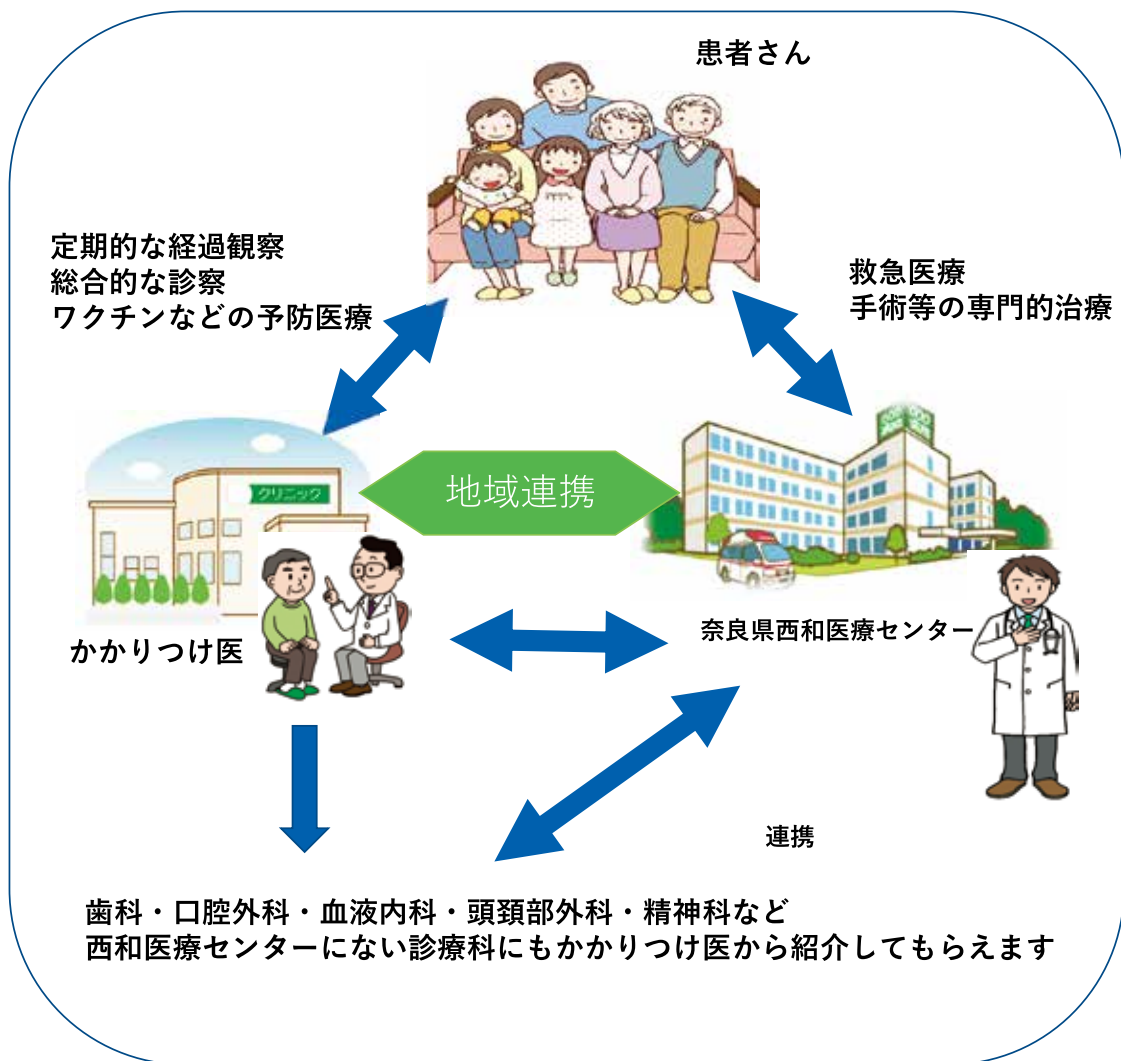


病院とクリニック ふたりの主治医をもちましょう!

かかりつけ医と西和医療センターの2人主治医制について

西和医療センターはお近くのクリニックの先生
(かかりつけ医)と協力して皆様の健康を守ります。
そのためにご理解して頂きたいことがあります。



『2人主治医制』とは

普段は、かかりつけ医（お住まいの近所のクリニック）に健康や病気について相談し、専門的な検査や手術、救急医療や入院が必要になった場合には、紹介状を持参して当センターに受診して頂くことで、患者さんの健康を継続的に支えていく仕組みです。

西和医療センターは急性期病院です



『安定した患者さんは“かかりつけ医”の先生と一緒に』

症状が落ち着いて入院や手術、特殊な検査がしばらく必要ではない患者さんの薬の処方、通常の注射、経過観察などは“かかりつけ医”の先生にお願いしています。

普段は“かかりつけ医”に通院して頂き、定期的（数ヶ月～1年に1回程度）または必要に応じて“かかりつけ医”からの診療情報をご持参頂き、当センターで必要な診療をさせていただきます。



『かかりつけ医をお持ちでない方』

普段の健康管理で通われているクリニックやご自宅の近くのクリニックがあれば、当センターの医師や「地域医療連携室」の職員が紹介させていただきます。

フロントの「かかりつけ医コーナー」には連携しているクリニックの情報を設置しています。

『当院との縁は途絶えません』

症状が安定した患者さんを、かかりつけ医の先生へ紹介させていただきますが、一旦終診となっても必要時にはかかりつけ医の先生から当院に紹介して頂くため、奈良県西和医療センターとのつながりが途絶えることはありませんのでご安心ください。

『初診時や他院への紹介後に当院を受診される場合は、紹介状をお持ちください。』

かかりつけ医への紹介後に紹介状なしで引き続き当院を受診された場合は「再診時選定療養費」をお支払い頂くことになります。

また、当院を受診中であるが院内紹介を受けずに他科を受診された患者さんは「初診時選定療養費」の対象となります。

ご不明な点は1階フロント1番窓口へお越しく下さい。

『いい医療をより多くの患者さんのために』
みなさまのご理解とご協力を
よろしくお願い致します！



【お問い合わせ】

奈良県西和医療センター 患者支援センター
1階フロント 7番窓口 地域医療連携室



ファミリー特集 病院で働こう!!

看護師になるには

看護師の仕事ってどんな仕事?



看護師は、「保健師助産師看護師法」という法律で、「『看護師』とは、厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者若しくはじょく婦に対する療養上の世話又は診療の補助を行うことを業とする者をいう。」と定められています。

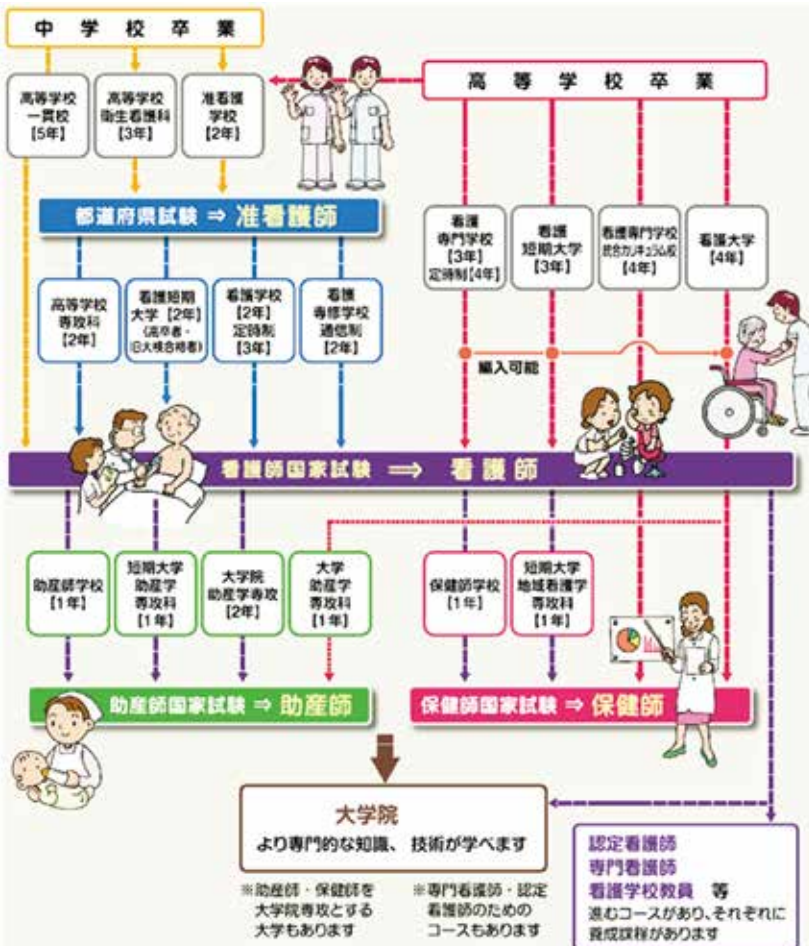
具体的に言うと、医師の診断や診療計画に従い、診療や治療の補助、患者さんの身の回りの世話を行う仕事です。子供から高齢者まで幅広い年代と、妊娠・出産など“人”の一生に関わる仕事です。また、医師の補助だけでなく、高度化・専門化する医療体制のなかで、さまざまな知識やスキルが求められます。



今は、病院勤務だけでなく、地域の高齢者施設や訪問看護ステーション、保健所や地域包括支援センターなどの行政機関、学校、企業など、活躍の場が広がっています!



看護職になるには?



本当に色々な進路があるんだね。勉強も難しそうだね。



高校生のみんな人と接することが好きな人はぜひ看護師を目指して!

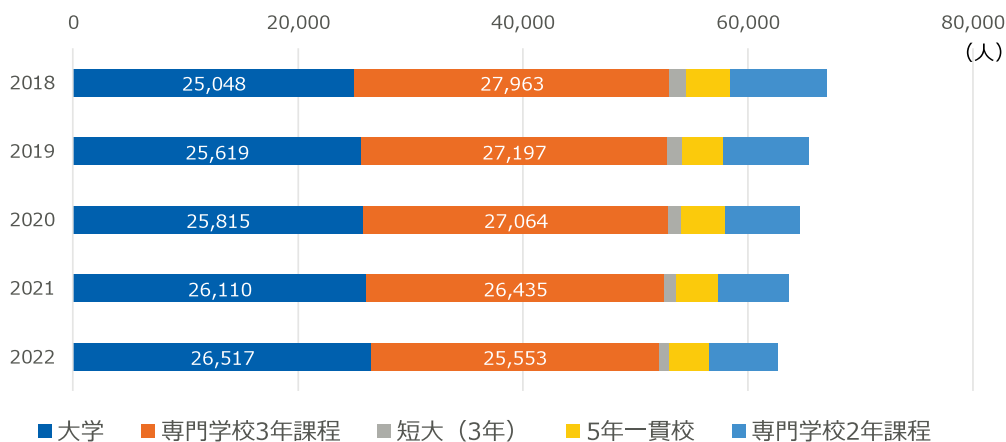
社会人の方も、子育て中の方も、看護師を目指している方はたくさんおられます!



看護系学校の入学状況

看護師養成所別入学者数

この10年間で大学の看護学科は85校も増加し、2022年初めて3年課程の専門学校よりも大学入学生が多くなりました。



データ出典：厚生労働省「看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査（2018年度～2022年度）」

医療の学ぶ知識が増え、3年から4年間で学べる環境が増えてきましたね。



厚労省によると、2025年には看護職員が6～27万人不足と言われていています。高齢化がさらに進む中、一緒に看護に携わりませんか？

ちなみに。。。

西和医療センター横に同法人の奈良看護大学校があります。2022年春より、看護師養成の質の向上を目的に看護師養成を4年制に変更し、「奈良看護大学校」へ名称変更されました。

「奈良看護」とは？

奈良時代、聖武天皇の妃、光明皇后は、病人や貧しい人に施浴(入浴を施すこと)を行い、皮膚がただれ、膿が出ている人の体も、ためらうことなく洗ったという伝説があります。つまり、“誰でも平等に慈愛のこころをもって接する”という看護の原点は、日本においては奈良で生まれたといえるのではないのでしょうか。

私たちはこれを「奈良看護」と呼び、奈良看護大学校とともに、看護の信念として、大切にしています。

出典：奈良看護大学校 ホームページ

● お知らせ ●

在宅ケアに関わる職種対象の講座

西和MC在宅支援講座 (Web)

● 令和5年2月16日(木) 17:30~18:30

糖尿病看護認定看護師:袖山 孝子

「在宅で生かせる糖尿病のあれこれ」



医療職対象の講座

地域医療連携講座 (会場とWebのハイブリッド開催)

● 令和5年3月15日(水)16:00~17:00

形成外科部長 真柴 久実

看護部 川西 ゆき子

(皮膚・排泄ケア認定看護師)

*変更の可能性もあります。

詳細はお問い合わせ

ください。



当院では、患者間違いゼロを目指した対策に
取り組んでおります！！
ご協力をよろしくお願いします。



患者さんにご本人であることを確かめるため、姓・名・生年月日をお伺いします。
患者確認が大事な3つの理由

- 1 同姓の人もいます
奈良さん
はい!
- 2 医療者も間違えます
え?!
- 3 患者取違いが起きています
NO!

私たちは、患者さんご家族の
医療参加を望んでいます!

奈良県医療安全推進センター

奈良県西和医療センターは安全で良質な医療サービスを提供するため、国際基準を満たした品質マネジメントシステムを構築し、2022年12月12日にISO9001の認証を取得しました。継続的な改善活動に取り組んで「いい医療をより多くの患者さんへ」提供し、奈良県民に貢献します。

「ファミリー」は年に4回の発刊を予定しております。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしてまいります。「ファミリー」とは、フランス語で「家族」という意味で、病院の理念「患者さんを家族のように愛する」から情報誌の名前としました。

住民の皆様役に役立つ情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしております。詳細は地域医療連携室にお問い合わせください。

発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 令和5年2月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター 広報委員会

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354(地域医療連携室)

